

第4節 健康福祉課

〔総括概要〕

健康福祉課は、福祉・こども担当、介護高齢担当、健康増進担当で編成されている。

福祉・こども担当の主な分掌事務は、福祉に係る全般的窓口として、各種福祉サービスの申請受付及び手当等の支給に関する事、地域福祉に関する事、民生委員・児童委員に関する事、障がい福祉に関する事、児童福祉その他子育て支援に係る諸手続きの受付及び相談に関する事、健康福祉センター等の施設管理運営に関する事である。

福祉全般にわたる相談業務を行い、相談者のニーズに合った福祉サービスが提供できるよう、きめ細やかな対応に努めた。また、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行った。放課後児童健全育成事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行った。

施設管理運営事業では、岩舟健康福祉センター（遊楽々館）について指定管理者による施設管理運営を行った。

介護高齢担当では、高齢者の生きがい推進として、敬老事業、高齢者ふれあい相談員事業等を実施した。高齢者福祉関係では、配食サービス事業、日常生活用具購入費助成等事業、介護手当支給及び紙おむつ購入費助成事業等の介護予防・生活支援事業を実施した。その他、戦没者遺族の援護や、小野寺ふれあい館の施設管理運営を行った。

介護保険関係では、要介護（要支援）認定申請及び介護給付に係る申請の相談や受付等を行い、介護を必要とする方や家族への支援を行った。

健康増進担当の主な事業は、母子保健事業、予防接種事業、健康診査事業、健康づくり事業、自殺予防対策事業、地域保健対策推進事業である。

母子保健事業では、母親並びに乳幼児の健康保持増進を図るため、母子健康手帳の交付、妊婦一般健康診査、乳幼児健康診査、各種子育て教室や子育て相談、発達障がい等の早期発見・早期支援を目的とした乳幼児発達相談を実施した。予防接種事業では、感染症のまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種・高齢者に対するインフルエンザ予防接種・肺炎球菌ワクチン接種を実施した。健康診査事業では、健康診査、歯周疾患検診、骨粗しょう症検診及びがん検診等を実施した。また、衛生部門として、特定健康診査及び特定保健指導を行った。さらに、健康づくり事業では、生活習慣病予防の推進のため、栄養や運動等に関する相談・教育事業を、自殺予防対策事業ではこころの健康保持増進を図るため、こころの健康セミナーを、地域保健対策推進事業では、市民の健康意識の高揚を図るため、岩舟健康福祉・環境まつりを実施した。

福祉・こども担当

1 民生委員児童委員関係

民生委員児童委員45人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員3人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
53	23	5	15	-	23
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
8	20	6	420	573	12.7

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
1,117	21	1,753	2,086	8,046	13,023	289.4

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)
1,795,850	1,746,113	97.2

(2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数	人数	毛布	布団	日用品
水害・火災	4世帯	11人	5枚	11組	4個

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
-	-	-	-	-

3 施設管理運営状況

(1) 岩舟健康福祉センター「遊楽々館」

岩舟健康福祉センター「遊楽々館」の管理運営を、宮ビルサービス株式会社、有限会社エヌ・エス・リンク共同事業体に委託(指定管理)し、実施した。

ア 利用状況

- ・利用者数 100,148人
- ・開館日数 362日
- ・1日平均入場者 276.7人

・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	第1第2会議室	検診室	ボランティア室	親子室	調理実習室	健康相談室	生活相談室	総合計	開館日数(日)
4	5,458	1,609	102	213	-	157	50	-	38	7,627	30
5	5,481	1,642	69	294	-	225	35	-	32	7,778	31
6	4,988	1,627	148	340	-	182	31	-	-	7,316	30
7	5,527	1,730	331	521	-	196	90	-	27	8,422	31
8	5,585	1,513	57	401	-	205	29	-	44	7,834	31
9	6,083	1,644	347	464	-	161	170	19	28	8,916	30
10	5,446	1,771	480	532	-	161	22	25	21	8,458	31
11	5,973	1,616	146	456	2	150	85	-	22	8,450	30
12	5,334	1,549	465	698	8	83	87	-	29	8,253	30
1	6,024	1,786	140	335	3	142	10	-	14	8,454	28
2	6,283	1,686	180	360	-	149	51	-	20	8,729	29
3	7,313	1,876	290	228	-	153	39	-	12	9,911	31
合計	69,495	20,049	2,755	4,842	13	1,964	699	44	287	100,148	362

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

(ア) 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

- ・開催回数 128回
- ・観覧者延べ人数 11,280人

(イ) 伝統芸能・舞踊・民話

太鼓、尺八等演奏、舞踊の伝統芸能ショー、民話

- ・開催回数 22回
- ・観覧者延べ人数 1,860人

(ウ) カラオケ

カラオケ大会等

- ・開催回数 9回
- ・観覧者延べ人数 710人

(エ) 演奏会

ハーモニカ、バイオリンの演奏会

- ・開催回数 2回
- ・観覧者延べ人数 80人

(オ) 運動教室

体を鍛えながら、楽しく運動をする教室

- ・開催回数 9回

・参加延べ人数 49人

(カ) ホタル祭り

ホタル祭りで円仁太鼓や歌謡ショーを開催

・開催回数 1回

・参加人数 300人

(2) 栃木市岩舟総合運動公園

栃木市岩舟総合運動公園の管理運営を、宮ビルサービス株式会社、有限会社エヌ・エス・リンク共同事業体に委託(指定管理)し、実施した。

ア 利用状況

・利用者数 10,521人

・開館日数 362日

・1日平均入場者 29.1人

・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	野球	サッカー	公園施設	陸上競技場	ゲートボール	グラウンドゴルフ場	総合計	開館日数(日)
4	220	489	350	-	-	7	1,066	30
5	291	133	60	-	-	88	572	31
6	206	80	-	-	90	42	418	30
7	151	1,240	-	-	-	59	1,450	31
8	88	295	-	-	-	20	403	31
9	245	396	220	-	-	94	955	30
10	83	60	3,500	125	119	157	4,044	31
11	260	145	-	-	-	25	430	30
12	218	40	-	-	-	57	315	30
1	118	230	-	-	-	10	358	28
2	90	80	-	-	-	62	232	29
3	133	60	60	-	-	25	278	31
合計	2,103	3,248	4,190	125	209	646	10,521	362

イ 事業実施状況(指定管理者による自主事業)

(ア) グラウンドゴルフ大会

・第3回グラウンドゴルフ大会を開催

・参加者 30人

4 身体障がい者の現況(身体障害者手帳交付状況)

(単位：人)

障がい区分	手帳所持者数	平成27年度中交付者数
視覚障がい	49	-

聴覚・平衡障がい	80	5
音声・言語・そしゃく障がい	9	1
肢体不自由障がい	288	10
内 部 障 が い	179	27
複 合 障 が い	21	-
合 計	626	43

5 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付者数）（単位：人）

区 分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合 計
	男	女	男	女	
重度（A1・A2）	6	1	32	38	77
中度（ B1 ）	1	2	30	23	56
軽度（ B2 ）	6	6	17	6	35
合 計	13	9	79	67	168

6 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳交付者数）

区 分	交付者数(人)	比 率(%)
1 級	18	19.4
2 級	60	64.5
3 級	15	16.1
合 計	93	100

(2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、156人が受給した。

7 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理（単位：件）

区 分	身体障がい者			身体障がい児			
	交付	修理	合計	交付	修理	合計	
義 肢	義 手	-	1	1	-	-	-
	義 足	-	1	1	-	-	-
装 具	下 肢	-	1	1	-	-	-
	靴 型	-	-	-	-	-	-
	体 幹	-	-	-	-	-	-
	上 肢	-	-	-	-	-	-
座 位 保 持 装 置		-	1	1	-	-	-
盲 人 安 全 つ え		-	-	-	-	-	-
義 眼		-	-	-	-	-	-

眼鏡	矯正眼鏡	1	-	1	-	-	-
	遮光眼鏡	-	-	-	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	4	1	5	-	2	2
	重度難聴用ポケット型	1	1	2	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	5	5	10	-	-	-
車いす	普通型	3	3	6	1	-	1
	その他	-	1	1	-	-	-
電動車いす		-	2	2	-	-	-
起立保持具		-	-	-	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	-	-	-
歩行器		-	-	-	-	-	-
歩行補助つえ		-	-	-	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		-	-	-	-	-	-
特例補装具		-	-	-	-	-	-
合計		14	17	31	1	2	3

(2) 身体障がい者（児）の日常生活用具の給付 (単位：件)

区分	身体障がい者	身体障がい児
特殊寝台	-	-
特殊マット	-	-
特殊尿器	-	-
移動用リフト	-	-
訓練いす	-	-
入浴補助用具	-	-
体位変換器	-	-
便器	-	-
T字状・棒状のつえ	-	-
移動・移乗支援用具	-	-
頭部保護帽	-	-
特殊便器	-	-
火災警報器	-	-
自動消火器	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	-	-
透析液加温器	-	-
ネブライザー	-	-
電気式たん吸引器	-	-
点字タイプライター	-	-

視覚障がい者用ポータブルレコーダー	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	-	-
盲人用時計	1	-
盲人用体温計	-	-
盲人用体重計	1	-
点字ディスプレイ	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-
人工喉頭	-	-
携帯用会話補助装置	-	-
情報・通信支援用具	-	-
点字図書	-	-
ストマ用装具	49	-
紙おむつ	8	8
収尿器	-	-
居宅生活動作補助用具	-	-
パルスオキシメーター	1	-
合計	60	8

8 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付決定の状況

（単位：人）

種 別	給付決定者数
視 覚 障 がい	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 がい	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 がい	-
免 疫 機 能 障 がい	-
肢 体 不 自 由	1
心 臓 機 能 障 がい	7
腎 臓 機 能 障 がい	50
合 計	58

9 自立支援医療（育成医療）

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、5人が受給した。

10 各種手当の状況

(単位：人)

種 別		給付決定者数
特定疾患介護手当		14
重度障がい児支援手当		-
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		1

11 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区 分		実施状況
交付者数		378人
	うち障がい者	56人
	高齢者	322人

12 放課後児童健全育成事業

下校後、保護者の就労等により家庭において、保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として実施した。（岩舟地域4小学校区内・7学童保育）

13 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に対し相談受付事務を行った。

・児童手当受付件数 231件

14 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化並びに子育て支援対策に資することを目的に、誕生祝金の申請受付を行った。

事業名	祝金額	受付件数(件)
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	58
	第三子以降 20,000円	

15 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡等により、父または母と生計を同じくしていない児童や、父または母が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の相談受付事務を行った。

種 別	受付件数
児童扶養手当	8
遺児手当	2

介護高齢担当

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口（岩舟地域（旧岩舟町）4月1日現在）

区分	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	総 人 口 (人)		18,089	17,853
65歳以上人口 (人)		4,756	4,882	5,070
総人口に対する割合 (%)		26.29	27.35	28.64

(2) 高齢者生活態様 (5～6月調査結果)

高齢者人口		人数 (人)	比率 (%)
総 数		5,070	100
内 訳	独 居	424	8.4
	高齢者世帯※ (世帯数)	1,039 (508)	20.5
	その他	3,607	71.1

※ 65歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日（基準日）において、本市に引き続き1年以上居住し、当該年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に長寿を祝して敬老の日に合わせ敬老祝金を贈呈した。

95歳以下の方への配付は、民生委員の協力を得た。100歳の方については、市長が慶賀訪問した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	129
90歳	20,000	100
95歳	30,000	21
100歳	100,000	1
101歳以上	50,000	8

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

- ・補助金交付自治会等 27自治会等

・補助額 1,642,000 円

4 とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会岩舟支部の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、支援を行った。

- ・単位老人クラブ数 25 クラブ
- ・とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会岩舟支部会員数 1,283 人
- ・助成額 単位老人クラブ助成 1,215,000 円

5 高齢者配食サービス事業

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食 300 円）を宅配し、併せて安否確認も行った。

- ・対象者 65 歳以上の一人暮らし世帯または高齢者世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方
- ・宅配個数 4,596 個
- ・宅配人数 57 人（実人数）
- ・宅配業者 このひら配食サービス 沼和田町 13-3
(株) 金時給食センター 柳橋町 6-29
新味紀行（株） 大平町西水代 2953-2

6 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談等を行った。

- ・相談員数 64 人
- ・訪問世帯数 586 世帯

7 日常生活用具購入費助成事業

おおむね 65 歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

- ・日常生活用具購入費助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
老人福祉車	22
小型暖房器具	5
電磁調理器	-
火災警報器	-
自動消火器	-

8 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね 65 歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活

用具の購入費助成事業を行った。

・日常生活用具レンタル料助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
電動小型吸引機	-
特殊寝台	-
じょく瘡予防用具	-

9 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	27年度設置台数	27年度撤去台数	計
53	6	5	54

10 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数(延べ人数) (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
151	143	294

11 紙おむつ購入助成事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において、常時紙おむつが必要な方に対し、月額3,500円の紙おむつ購入費を助成した。

・紙おむつ購入費助成支給者数(延べ人数) (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
142	143	285

12 介護予防・生活支援事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

(1) 緊急ホームヘルパー派遣事業

- ・利用者数 -人
- ・延べ回数 -回(-時間)

(2) 軽度生活援助員派遣事業

- ・利用者数 4人
- ・延べ利用時間数 (単位：時間)

家事	24
----	----

除草	95
植木手入れ	10
大工	10

13 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 6枚綴、1枚につき800円の助成
- ・配付実績 23冊
- ・利用実績 47枚

14 生きがい活動支援通所事業

在宅のひとり暮らしの高齢者及び家に閉じこもりがちな高齢者に対し、介護予防につながる日常動作訓練、趣味その他の生きがい活動、交流活動等を実施した。

・実施状況

区 分	実施日数（日）	延べ利用人数（人）
小野寺ふれあい事業	139	1,370
静和ふれあい事業	141	1,439

15 小野寺ふれあい館

小野寺ふれあい館の運営管理を実施した。

16 介護保険業務各種受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。（要介護（要支援）認定申請数値は本庁高齢福祉課で一括計上）

健康増進担当

1 健康増進計画推進事業

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ことに、ライフステージ別、関係機関別に取り組みを行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

主な取組

- ・健康福祉・環境まつり等における健康情報の提供
- ・健康づくりポスターコンクールの開催
- ・各種健診・教室等において食、運動に関する知識の普及啓発
- ・健診結果説明会や健診結果等に基づいた健康教室の開催
- ・乳幼児健診において「こころの体温計」について普及啓発

- ・絵本の読み聞かせ事業の推進
- ・学校との連携の下、思春期講演会の開催
- ・歯の健康に関する普及啓発（幼児健診、健康福祉・環境まつりなど）
- ・食生活改善推進団体連絡協議会との共催による栄養教室の開催及び協議会の育成

2 母子保健事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対し母子健康手帳を交付した。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況 (単位：人)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数		
	妊娠届出	双胎	紛失等
111	112	-	1

(2) 健康診査

ア 妊婦健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診券を配付、医療機関に委託して実施）

イ 妊婦歯科健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦を対象に口腔衛生の向上を目的とし、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の育児支援と疾病の早期発見を目的に、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により育児不安の軽減を図った。1歳6か月児や3歳児においては心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談にも応じた。

・実施状況

区分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
乳児健康診査 (4か月児)	12	86	85	98.8	8	5	-	3
乳児健康診査 (9か月児)	2	108	108	100.0	5	13	-	5
1歳6か月児 健康診査	6	107	105	98.1	27	6	-	-
3歳児 健康診査	6	131	129	98.5	35	7	11	25

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見と知識の普及を目的に、健康診査及び歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児上の保健相談を行った。

(ア) 歯科健康診査

実施回数(回)	対象数(人)	受診数(人)	受診率(%)	う歯のある児(人)
3	105	85	81.0	7 (8.2%)

(イ) 保健師による育児相談

実施回数(回)	対象数(人)	受診数(人)	受診率(%)	経過観察(人)
3	85	84	98.8	16 (19.0%)

オ 乳幼児発達相談(二次健診)(数値は、大平総合支所健康福祉課で一括計上)

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達に遅れがあると疑われる児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

カ 乳児先天性股関節脱臼検診(数値は、本庁健康増進課で一括計上)

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

(3) 健康教育

ア 両親(母親)教室(数値は、大平総合支所健康福祉課で一括計上)

妊婦と夫に対して、妊娠、分娩等の知識を提供し、お産のリハーサル、おふろの入れ方、夫の妊婦擬似体験などの体験学習を行った。また、先輩ママやパパを招き、出産や育児の体験談を聞いたり乳児を身近に見たりすることにより、親になる自覚を促した。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

イ 3か月児ぴよぴよ相談(数値は、大平総合支所健康福祉課で一括計上)

生後3か月児及びその保護者を対象に、育児について適切な相談・助言を行うことで育児不安を軽減し、よりよい親子関係を図る目的で実施した。また、子育てをする中での悩みを共有し合い、地域での仲間づくりへの支援を行った。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

ウ 健診事後教室(ちやいちゃいぐるーぷ、ぺんぎんぐるーぷ)

(数値は、大平総合支所健康福祉課で一括計上)

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

エ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配付を行った。

・実施回数 12回(9か月児健康診査終了後)

- ・参加者延べ数 108組

オ フッ素塗布事業

歯の衛生週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と1市1町との共催で小学1年生と年長児に対しフッ素塗布及び歯科医師による歯の健康相談を行った。（年1回）

- ・フッ素塗布者数 (単位：人)

小学1年生	年長児	合計
25	24	49

カ よい歯のコンクール（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール（3歳児の部、親と子の部）を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの1次審査を兼ねており、成績優秀者は、県南地区の2次審査に推薦した。

(4) 健康相談

ア 子育てサロン（子育て相談・ベビータッチケア）

子育て支援を推進する事業の一環として、子どもの発達に合わせた子育ての知識を提供するとともに、育児不安の相談や指導及び親子の交流を図ることを目的に実施した。

- ・実施回数 12回
- ・子育て相談 参加者延べ数 328組
- ・ベビータッチケア 参加者延べ数 76組

イ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がいの早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内幼稚園、保育園において発達相談を実施した。

- ・実施状況 (単位：人)

受診数	結果内訳				
	異常なし	要観察	既医療・ 既療育	要精密検査	療育機関等 紹介
154	121	1	7	1	24

ウ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して、助言指導することを目的に、保健師、在宅助産師による訪問指導を行った。

- ・指導実数 6件
- ・指導延べ数 8件

エ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保

健師、母子保健推進員が家庭訪問を実施した。

- ・訪問数 92件（保健師訪問数42件、母子保健推進員訪問数50件）

(5) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員（岩舟地域17人）が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談等を行った。活動を通し地域と行政のパイプ役を担った。

（単位：件）

活動内容	妊婦関係	乳幼児関係	健診等事業協力	計
件数	105	85	116	306

また、会員相互の連携を図り、母子保健の向上に寄与するため栃木市母子保健推進員協議会を市全体で設置し、研修や交流を行った。（母子保健推進員総数142人）

3 特定健康診査等

メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査及び健診結果説明会、特定保健指導等を行った。

(1) 特定健康診査後期高齢者健康診査及びヤング健診

- ・実施回数 12回
- ・実施場所 岩舟健康福祉センター遊楽々館・岩舟公民館・静和地区公民館

(2) 健診結果説明会

特定健診受診者を対象に、健診結果の正しい理解や自分の生活習慣を見直すきっかけ作りの機会として、個別相談を行った。

- ・実施回数 10回
- ・参加者数 275人

(3) 特定保健指導

ア 初回面接

区分	対象者数(人)	指導数(人)	初回面接指導率(%)
積極的支援	26	8	30.8
動機付け支援	88	42	47.7
合計	114	50	43.9

イ 中間評価（初回面接から3か月後）

指導区分	指導数(人)	
	H27年初回面接実施者	H26年初回面接実施者
積極的支援	7	15
動機づけ支援	42	46
合計	49	61

ウ 最終評価（初回面接から6か月後）

指導区分	指導数(人)	
	H27年初回面接実施者	H26年初回面接実施者
積極的支援	9	12
動機づけ支援	40	44

合計	49	56
----	----	----

(4) 知って納得！からだスッキリ教室

講座名	実施回数 (回)	参加者数 (人)	内 容
運動教室	12	207	特定健康診査受診者の方を対象に、運動についての知識・実技指導を行った。
栄養教室	4	35	特定健康診査受診者の方を対象に、血糖編とコレステロール編の教室を実施し、栄養指導を行った。

4 健康診査事業(健康増進法による健診)

健康増進法に基づき、健康診査（健康増進法による）、各種がん検診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症健診及び歯周疾患検診（個別健診）等を行った。

- ・ 集団健診実施回数 12回
- ・ 集団健診実施会場 岩舟健康福祉センター遊楽々館、岩舟公民館、静和地区公民館

5 健康づくり事業

(1) 健康教育

市民の健康づくりを推進するため各種の健康教育を行った。

教室名	実施回数 (回)	参加者数 (人)	内 容
健康あっぷ講座（栄養・運動編）	10	125	糖尿病や予備軍の方、関心がある方を対象に、糖尿病の正しい知識の普及啓発と栄養・運動指導を実施し、糖尿病予防のための行動変容を促した。 特に、食後血糖値に焦点をあて、早期に予防・治療に取り組めるよう心がけた。
健康あっぷ講座（口腔編）	1	20	歯周疾患予防の重要性について理解を深め関心を高めることを目的として、歯周疾患や生活習慣病との関係についての講演を行った。また、正しいお口のケアの方法や、口腔ケアグッズの使い方の指導を行った。
低栄養・ロコモ・認知症予防教室	1	20	栄養講話や調理実習を通じ、低栄養・ロコモ・認知症に対する理解を深められるよう指導を行った。
出前講座（感染症予防、熱中症、高血圧、脳卒中等）	9	178	地域や団体を対象に集会所等に出向き、健康に関する知識の普及、啓発を行った。

(2) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 7回
- ・延べ相談者数 28人
- ・内容 保健師・管理栄養士による個別相談

(3) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、より具体的な栄養指導を行った。

- ・実施回数 4回
- ・延べ相談者数 5人
- ・内容 管理栄養士による個別指導

・指導内訳 (単位：人)

高血圧症	3	糖 尿 病	-	腎 臓 病	4
脂質異常症	4	肝 臓 病	-	そ の 他	-

6 自殺予防対策事業

(1) こころの健康セミナー

9月の自殺予防週間に合わせ、一般住民を対象に心の健康増進を図るために3回の教室を実施した。

- ・笑いのヨガ 実施回数 2回 参加者数 35人
- ・香り 実施回数 1回 参加者数 17人

7 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種を実施した。

(1) 定期予防接種

各種の定期予防接種対象者に個人通知により接種勧奨し、各協力医療機関において個別接種で実施した。

ヒブ感染症、小児の肺炎球菌感染症、BCG、四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）、三種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風）、急性灰白髄炎（ポリオ）、麻しん風しん（混合）、水痘、日本脳炎、二種混合（ジフテリア・破傷風）、ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）、高齢者インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌

(2) 任意予防接種

小児インフルエンザ、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルス感染症、水痘フォローアップ（4～9月）、高齢者用肺炎球菌、風しん予防対策事業を各協力医療機関において希望者に実施した。

8 地域保健対策推進事業

(1) 健康福祉・環境まつり事業

市民の健康意識の高揚を図るため、第28回健康福祉・環境まつりへ参加した。

・実施日 10月18日(日)

・場 所 岩舟健康福祉センター遊楽々館 (単位：人)

番号	実施内容	参加人数
1	健康相談(医師、薬剤師、保健師、管理栄養士)	49
2	骨密度測定、結果説明及び指導	120
3	お口の健康相談、ブラッシング指導、飲み物の酸性度	148
4	栄養クイズ	110
5	血糖測定	80
6	がん予防普及啓発	218
7	医師会健康講演会	30
8	A E D講習会	82
9	糖尿病予防試食配布	300
10	体力チェック	173
参加者合計		1,310

(2) 食生活改善地区組織活動

地域住民を対象に 食育活動や食事バランスガイドの普及、食生活改善のための講習会等を行った。

- ・岩舟支部会員数 12人
- ・講習会開催回数 8回
- ・参加人数 383人

(3) 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

- ・訪問世帯数 83世帯
- ・保健師訪問指導 164人(延べ人数)

・内訳 (単位：人)

精神保健	27	生活習慣病	-	妊産婦	56	新生児	8
乳児	44	幼児	19	低体重児	6	その他	4
難病	-	心身	-				

9 献血事業

人命を左右する血液の確保のため、栃木市献血会連絡協議会の協力のもと、献血事業を行った。

実施日数(日)	受付(人)	200ml献血(人)	400ml献血(人)	成分献血(人)	献血者計(人)	不適格者(人)
2	81	10	61	-	71	10